

【在留証明サンプル】

形式 1

在 留 証 明 願

平成 29年 3月 8日

在中華人民共和国日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 太郎	生年 月日	昭和35年 4月 3日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)	
申請者の 本籍地 (※2)	東京都	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

申請者(代理人)署名

証明 太郎

現 住 所	日本語: 中華人民共和国天津市〇〇区〇〇路〇〇号〇〇公寓〇〇室	
	外国語:	
	上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)	平成28年 4月

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在 留 証 明

証 第 R16-〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実を証明します。

平成29年 3月 8日

在中華人民共和国日本国大使館

特命全権大使 横井 裕

公

印

(手数料: 65 元)